

2025-26年度地区ロータリー財団
補助金管理セミナープログラム

財団奨学金プログラム

2025-26年度
地区ロータリー財団委員会
奨学金/平和フェロースhip小委員会委員長
渡邊 徹(大阪東RC)

Rotary
District 2660



本日の発表内容

1. ローターリー財団の奨学金プログラムについて
2. グローバル奨学金について
3. 2025-26グローバル奨学生候補者の紹介
4. 平和フェローシップについて
5. 2660地区の奨学金プログラムの取組実績について



1. ローターリー財団奨学金プログラムについて

奨学金プログラム	地区補助金	グローバル補助金	平和フェローシップ
地区管轄委員会	補助金小委員会	奨学金小委員会	平和フェローシップ小委員会
奨学金授与額	20～60万円 ※申請クラブは同額以上の拠出金必要	30,000ドル以上 ※スポンサークラブは拠出金不要(当地区方針)	修士号取得: 100,600ドル(平均) 専門能力開発: 11,400ドル(同上) ※TRF(ロータリー財団)から全額支給
資金調達先	地区補助金(DG)	地区財団活動資金(DDF) 国際財団活動資金(WF) ※WFはDDF80%上乘せ	国際財団活動資金(WF)



7 重点分野

- 母子の健康
- 基本的教育と識字率向上
- 地域社会の経済発展
- 疾病予防と治療
- 平和構築と紛争予防
- 水と衛生
- 環境

ロータリー財団の補助金プロジェクトはこの
7重点分野に沿ったものであることが必須

2. グローバル奨学金について

- 応募資格(①応募資格は当地区内に在住・在学・在職または本籍(日本国籍か永住権)があること、②学士号を保有していること、③海外大学院への留学が目的で7重点分野のいずれかに該当する分野を専攻すること)
- 奨学金の授与期間は1年間
- 授与条件として、他地区・他団体の奨学金と同時拝受は不可(当地区方針)
- 支給対象は、入学金・授業料・滞在費・渡航費等全額
- スポンサークラブとホストクラブ(留学先)が代表提唱クラブとなって申請
- 事業実施期間は、申請年と派遣年の2年間

※申請年度のカバナーと派遣年度のカバナーのコンセンサスが必要

※ロータリアンと直系家族、クラブ・地区の職員は応募不可

※代表提唱者1名と副代表提唱者2名が申請時に登録必要



奨学生候補者の選考方法

2024年度選考の場合

応募期間： 2024年9月1日～10月31日（8月下旬以降に地区HPに募集要項掲載）

最終選考日：11月10日（11月1日の書類選考合格者6名が対象）

選考者： ガバナー、ガバナーエレクト、各代表幹事、地区ロータリー財団委員長、
地区ロータリー財団各小委員会委員長、奨学金小委員会委員

選考条件

1. 留学先の大学院の入学許可証を入手できること。
2. 授業についていける語学力があること。
3. 大学院での専攻も含め7重点分野でキャリアを築くことを目標としていること。
4. 卒業後も地区ロータリー学友として地区やスポンサークラブと関係が継続できること。



3. 2025 - 26奨学生候補者の紹介

三池桃那氏

4. 平和フェローシップについて

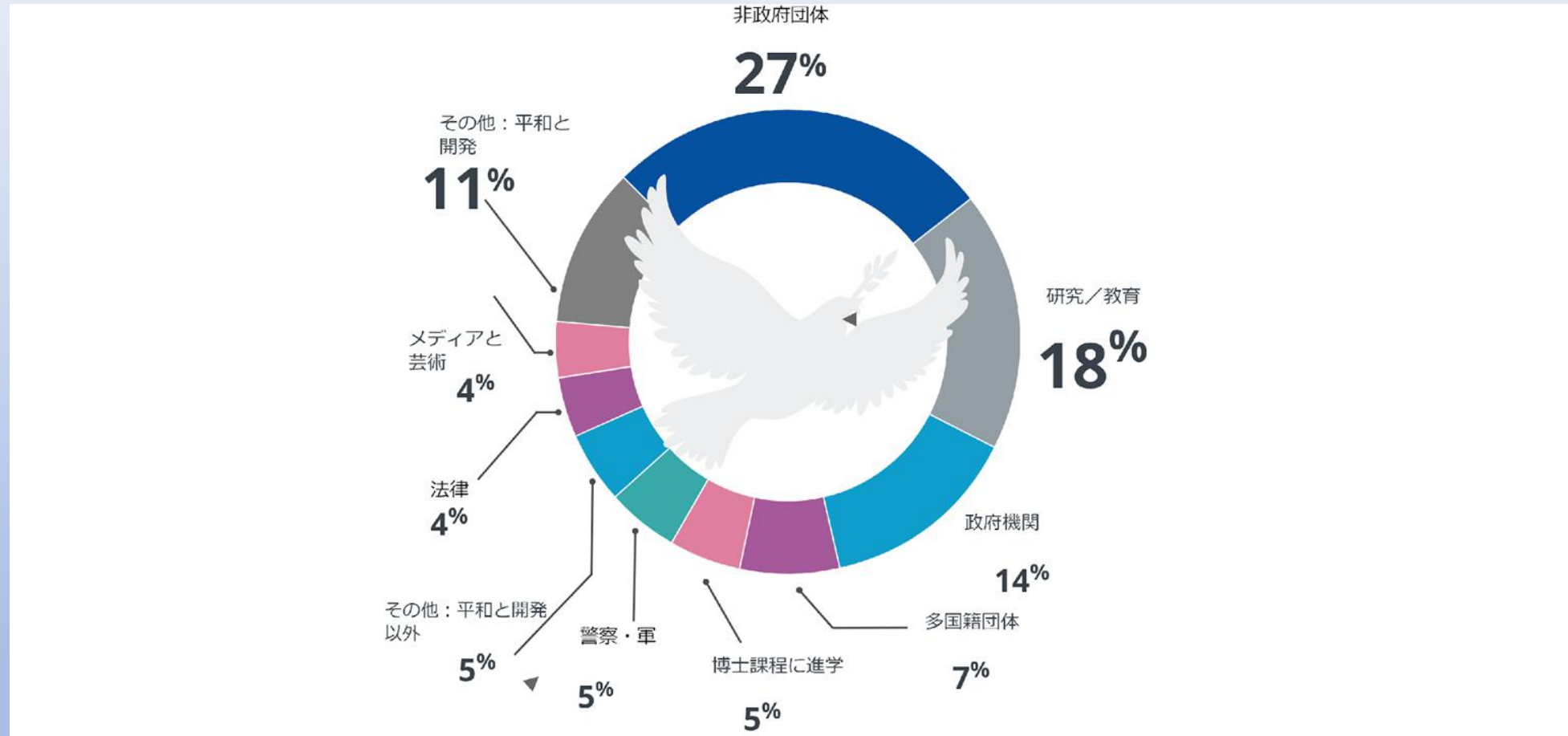
- ロータリー財団が直接授与する平和と開発について学ぶ奨学金プログラム
- ビジョン: 平和活動家とリーダーのネットワークを通じた、持続可能な平和の構築
- 入学金・授業料・滞在費・渡航費など全額支給
- 修士号取得プログラム(15-24ヶ月)と専門能力開発修了証プログラム(約1年)から選択
- 毎年最大130名(修士号50名まで、専門能力開発は80名まで)が世界選抜
- 地区(クラブ)でフェロー候補者を募集、地区にて候補者の申請支援とロータリー財団への推薦を実施
- ロータリー平和センター提携大学への留学(8大学と提携7箇所の平和C)



ロータリー平和センターロケーション



ロータリー平和センター卒業生の進路



平和フェロー候補者の選考方法

選考

応募期間： オンライン申請締切5月(7月地区推薦締切)

合否結果： 11月に地区と候補者に通知

申請資格

1. 英語に堪能であること
2. 学士号を保有し前回の学位取得プログラム(学士課程または大学院)の修了からフェローシップの開始予定日までの間に、最低3年間の期間が空いていること
3. 個人的活動や社会奉仕活動を通して、または学問上、職務上の実績を通して、国際理解と平和への専心を実証していること
4. 平和あるいは開発の分野において少なくとも3年のフルタイムの職歴を有していること(修士号)
5年のフルタイムの職歴を有していること(専門能力開発)
5. リーダーシップの素質を有していること(修士号)
スキルを実証していること(専門能力開発)

5. 2660地区の 奨学金プログラムの 取組実績について

渡航年度	スポンサー クラブ	氏名	留学先	現職
2005-06	茨木東	井上 悦子	オーストラリアクイーンズランド 大学大学院政治国際学研究科	国際移住機関(IOM)
2013-14	大東	宮尾真梨子	ミドルベリー国際大学院モントレー校 不拡散とテロ研究 修士課程	日本IBM株式会社
2013-14	千里	福田 真弓	ハーバード大学 公衆衛生学修士	国立循環器病研究センター データサイエンス部 室長
2014-15	大阪中之島	西山 彩	トロント大学 言語およびリテラシー教育	
2015-16	地区	清原 宏之	クイーンズランド大学 国際公衆衛生学修士	
2016-17	大阪南	大森 千尋	ロンドン大学衛生熱帯医学大学院	
2017-18	大阪東	渡辺 菜	ロンドン大学東洋アフリカ研究学院 (SOAS)	UNHCR(国連難民高等弁務官 事務所) コロンビア
2017-18	大阪西南	パッティー亜夢斗	ロンドン・スクール・オブ・ エコノミクス アンド ポリティカル サイエンス 修士課程	在ジュネーブ国際機関 本政府代表部
2018-19	東大阪	高城 大吾	サセックス大学/理学修士	元UNPOS (国連PJTサービス機関) パレスチナ～欧州機関に求職中
2018-19	地区推薦	山口真理子	スウェーデン ウプサラ大学 ロータリー平和 センター修士課程	外務省 国際協力局
2019-20	茨木	上砂 考廣	ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス アンド ポリティカル サイエンス 比較政治学修士課程	International Institute for Strategic Studies (IISS) London
2020-21	吹田	百瀬 雄太	シンガポール国立大学 リー・クワン・ユー ス クール オブ ポリシー修士課程	ILO(国際労働機関)
2022-23	大阪中央	後藤 悠香	ロンドン大学衛生熱帯大学 キングス・カレッジ・ロンドン グローバルメンタルヘルス修士課程	留学中
2023-24	茨木	上砂 考廣	ケンブリッジ大学 国際開発研究所博士課程	International Institute for Strategic Studies (IISS) London
2024-25	八尾	今井杏梨	ロンドン大学SOAS (スクールオブオリエンタルアンドアフ リカスタディーズ)	

奨学金小委員会からのお願い

- 自クラブにロータリーの奨学金や平和フェローシップの問い合わせがあった場合、奨学金小委員会までご連絡願います(ガバナー事務所内)
- 2025-26年度グローバル奨学生候補者のスポンサークラブを自クラブで検討してみませんか？

ご静聴ありがとうございました。